

道路の橋梁取付部の  
沈下(五明光橋付近)



### 58.5.26日本海中部地震による八郎潟干拓地災害 (本文pp.101~104参照)

写真提供：八郎潟干拓地災害調査委員会

昭和58年5月26日、秋田県能代沖に発生した日本海中部地震による八郎潟干拓地の災害状況について、農業土木学会八郎潟災害調査委員会が調査したものの一部を掲載する。今回の地震は、これまで干拓地が受けた地震の中では最大規模のもので、堤防、道路、水利施設、農地などに多数の被害を受けた。



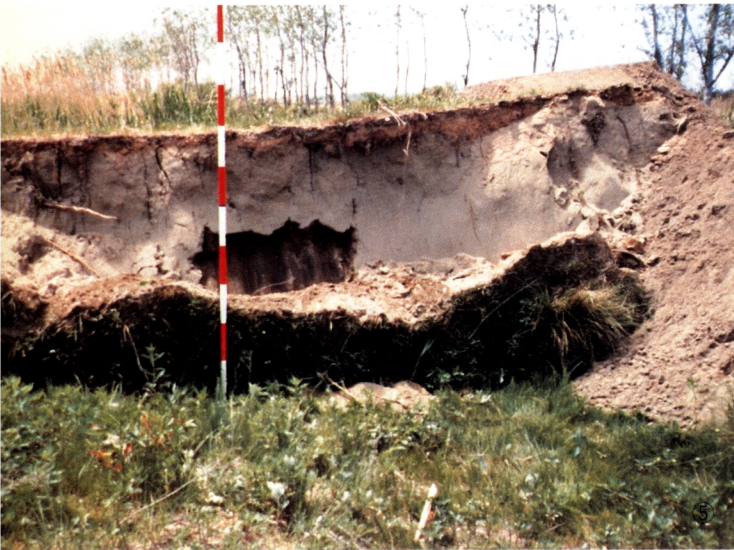
農地の噴砂、泥かぶり苗 (B<sub>12</sub>圃場)

噴砂孔 (取水工  
F<sub>1</sub> 付近)





↑ 正面堤防の被災



↓ 水田の陥没



道路横断暗渠（コルゲートパイプ）の被災↑

← 道路横断暗渠（コルゲートパイプ）の隆起

道路の被災による蛇行↓

